

広域広報

なんぶ

南部広域行政組合広報誌



議 会



サザンクリーンセンター推進協議会発足(7P)



教育研究所ホームページ開設(8P)



視聴覚ライブラリー機材

目 次	
議会・総務(人事).....	2P
平成19年度事業計画及び予算.....	3・4P
負担金割当表.....	5P
最終処分場建設準備室.....	7P
教育委員会.....	8P
島尻教育研究所.....	8・9P
適応指導教室「しのめ教室」.....	9・10P
視聴覚ライブラリー.....	10P

平成19年度 一般会計予算を可決

組合議会は、平成19年2月19日に議会を開催し、平成18年度一般会計補正予算及び、平成19年度一般会計予算の審議を含む8件の議案について審議を行った。

○議案第2号 平成19年度南部広域行政組合事業計画及び一般会計予算
☆原案可決

平成19年第1回議会

○議案第1号 平成18年度南部広域行政組合一般会計補正予算(第2号)
☆原案可決

○議案第3号 南部広域行政組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
☆原案可決

○議案第4号 南部広域行政組合の管理者等の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
☆原案可決

○議案第5号 南部広域行政組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
☆原案可決

○議案第6号 南部広域行政組合財政調整基金条例の一部を改正する条例
☆原案可決



○議案第7号 南部広域行政組合退職手当特別負担金引当基金条例の一部を改正する条例
☆原案可決

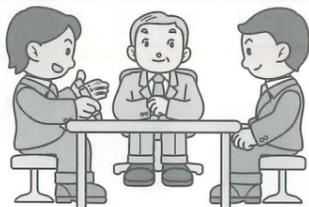
○議案第8号 沖縄県市町村総合事務組合規約の変更に
ついて
☆原案可決

○同意第1号 教育委員会委員の任命について
☆大城良孝氏を再任



大城 良孝
(渡嘉敷村教育長)

○報告第1号 一般廃棄物最終処分場事業について



【人事】

会計管理者に上原武弘氏(豊見城市会計管理者)が任命されました。当組合の会計管理者は、組合を構成する本島内の市町からローテーションで兼職することになっております。任期は2会計年度となっております。



上原 武弘

南部広域行政組合の最終処分場建設準備室で人事異動があり、山内昌直さんが糸満市市民福祉部児童家庭課に異動。後任に4月1日付で、八重瀬町から國場篤志さんが就任。



國場 篤志

平成19年度事業計画

1、議会、総務

- (1) 議会の開催
- ①定例会2回(10月、2月)
- ②必要に応じ臨時会を開催
- (2) 広域広報「なんぶ」の刊行(12月、6月の年2回)
- (3) 組合全般の運営に関する
こと

2、最終処分場建設 準備室

- (1) 各種調査及び策定業務
- ①基本計画書等作成
- ②生活環境影響調査(環境アセスメント)
- ③測量・地質調査
- ④実施設計及び発注仕様書作成

○サザンクリーンセンター 推進協議会

- (1) 理事会の開催
- ①定例会2回
- ②処理施設建設に関する事項の検討協議を行う。

- (2) 4部会の開催
- ①施設建設選定部会(第1部会)

- 処理施設の建設、管理に係る経費等の比較検討及び適正な機種選定等の調査を実施する。
- ②地域振興部会(第2部会) 地域の活性化を促すための振興策について協議を行う。
- ③ごみ処理研究部会(第3部会) 平成16年度で設定したごみ削減目標に基づき、南部地区ごみ処理基本計画の策定や実施(行動)計画等の調査研究を行う。
- ④施設広域化研究部会(第4部会) 南部地区二施設組合(島尻消防清掃組合、東部清掃施設組合)の組織運営等、広域化のあり方について協議する。

- (3) 住民の意識啓発及び合意形成への取り組み
- ①広報誌「地域(しま)だより」の毎月発行
- ②候補地周辺での地域説明会の実施(随時)
- ③先進地視察研修の実施

- (4) 用地取得推進の体制強化
- 候補地決定前における周辺地域の住民意識や動向把握、決定後の用地取得交渉等渉外業務を担う専任職員(嘱託)

の配置

3、教育委員会

- (1) 教育委員会会議の開催
- ①定例会2回(10月、2月)
- ②必要に応じ臨時会を開催

4、島尻教育研究所

- (1) 研修事業
- ①長期研修
 - ア、教育研究員の受け入れ(年間12〜13名予定)
 - イ、教育研究員への研修
 - ウ、指導講師による教育研究員への指導(研究テーマに関し前後期各10回実施)
 - エ、長期研修における必修研修、所内・所外研修
- ②短期研修(各1日)
 - ア、コーチング実技研修
 - 定員：80名(40名×2回)
 - 午前・午後
 - 研修テーマ「コーチングをとおして教師のコミュニケーション・シヨンスキルの向上を図る」
 - イ、幼稚園教育 理論研修&実技研修(定員：80)1

- ウ、長期研修における必修研修、所内・所外研修
- (必修研修11回、所内研修4回、所外研修4回)

- ②短期研修(各1日)
- ア、コーチング実技研修
- 定員：80名(40名×2回)
- 午前・午後
- 研修テーマ「コーチングをとおして教師のコミュニケーション・シヨンスキルの向上を図る」

- イ、幼稚園教育 理論研修&実技研修(定員：80)1

00名)

- 研修テーマ「幼児理解を深め、実践的指導力を高める」
- ウ、幼稚園コンピュータ実技研修 初級コース(定員：30名)
- 研修テーマ「コンピュータ操作・活用能力の向上」
- エ、幼稚園教頭・主任等研修会

- イ、実践発表(自己評価と外部評価の実践について)
- ウ、研究協議I(自己評価と外部評価)
- エ、研究協議II(幼児教育振興アクションプログラム)
- ③教育講演会の開催(8月)
- ④教育講演会の内容「コーチング」2日

- (2) 調査・研究事業
- ①研究協力員事業
- 幼稚園教育、小学校、中学校の3部会を設置し研究協力員並びに指導講師を委嘱し、2年間の研究を行う。
- 研究の一貫性を図るよう工夫し、校種の特徴を生かした実践事例集を発行する。

- (3) 教育相談事業
- 「しのめ教室」
- ①教室経営方針
- 安心・安全の確保
- 四者連携の充実
- ②教室経営
- 学校復帰には、子どもたちの課題となつて基礎学力及び人間関係づくりの未熟さを克服させて自己肯定感を高めることが大切である。

- そのため下記の取り組みを行い学校復帰を支援する。
- ア、体験活動、学習指導、教育相談活動を3本柱として、本年度の成果を生かし、課題を解決するという視点で事業を実施する。
- ア、体験活動：ポラントイア講師の活用、所外活動ほか
- イ、学習活動：個に応じた学習活動
- ウ、教育相談：「できていないこと」に焦点
- エ、外部機関との連携
- ア、学校訪問の実施：学級担任との関わり方の共通理解を図ると共に、児童生徒の様子を知らせる。
- イ、出席状況報告：児童生徒の様子を学校と教育委員会に毎月報告する。
- ウ、ケース会議の開催：児童生徒への具体的な関わり方を話し合う。(6月、11月、2月)
- エ、通室児童生徒学級担任会の開催(6月、10月)
- オ、県内適応指導教室スポーツ交流会の開催(6月、10月)
- カ、「しのめ教室」協力者会議の開催(6月、12月、3月)

- g、しこのめ親の会の開催（6月、9月、10月、12月、1月、3月）
- h、宿泊学習の実施（糸満青年の家、7月、12月）
- i、不登校児童生徒保護者交流会の開催（7月）
- j、いきいき自然体験キャンプへの参加（9月）
- k、スーパーバイザーによる担当者へのスーパービジョン（年3回）
- ウ、その他
 - a、教育委員会・研究所連絡会の開催（3月）
 - b、沖縄県適応指導教室連絡協議会への参加
 - c、県立総合教育センター主催事業への参加

- ③問題を抱える子ども等の自立支援事業（自立支援事業）
- ア、島尻管内適応指導教室連絡会の開催（毎月）
- イ、児童生徒支援加配等研修会の開催（毎月）
- ウ、教育現場で使えるカウンセリング実践講座の開催
- エ、心因性不登校児童生徒保護者相互支援の会の開催
- （4）情報・広報事業
 - ①教育関係資料の収集整備（データベース化）と教育関係者

- への図書資料の貸出
 - ②要覧（4月）、所報（9月・3月）、研究報告書（9月・3月）、「しこのめ教室」実践事例報告書（2月）の発行
 - ③研究所や「しこのめ教室」についての広報活動（教育研究員募集、短期研修募集、しこのめ教室募集、教育講演会、研究報告会などのポスター作成。）
- ※上記の活動は、全てホームページでも発信する。

5、視聴覚ライブラリー

- （1）視聴覚機器及び資料の集中管理
 - ①視聴覚機材・教材の整備：運営委員会において選定
- （2）社会教育及び学校教育に対する機器及び資料の貸し出し並びに指導
 - ①視聴覚機材・教材の貸し出し
 - 管内市町村の小中学校、社会教育団体及び教育文化団体
 - その他館長が適当だと認められた団体を対象に貸し出し
 - ②本島市町村及び利用団体等への映写機等機材の取り扱

- い技術指導
- 利用者に対する機材の取り扱い説明
- ③管内市町村の利用団体への教材・機材の搬送收受
- 委託業者による搬送收受（毎週月、水、金）：南・北大東は直接搬送、他の離島村は港まで搬送
- ④視聴覚ライブラリー利用者の便宜を図る活動
- 教材目録、ポスター、要覧の作成及び利用対象団体への配布

- （3）視聴覚技術者の養成
 - ①視聴覚教育メディア研修会の開催

- （4）その他視聴覚教育の啓発
 - ①離島利用促進研修会の開催（年2回）（渡嘉敷村、南大東村）
 - ②沖縄県視聴覚ライブラリー連絡協議会への参加事業



平成19年度南部広域行政組合一般会計予算

(歳入)				(歳出)			
款	項	予算額	前年度比較	款	項	予算額	前年度比較
1.分担金及び負担金		118,001	△82,471	1.議会費		655	44
	1.負担金	118,001	△82,471		1.議会費	655	44
2.国庫支出金		2	1	2.総務費		30,589	84
	1.国庫補助金	2	1		1.一般管理費	30,483	84
3.県支出金		1,201	0	2.監査委員費	106	0	
	1.県補助金	1	0	3.衛生費		47,944	△98,805
4.財産収入		111	41	1.最終処分場費	47,944	△98,805	
	1.財産収入	111	41			49,749	146
5.繰入金		3,283	471	4.教育費		296	0
	1.繰入金	3,283	471		1.教育総務費	296	0
6.繰越金		74,791	48,588		2.教育研究所費	42,324	285
	1.繰越金	74,791	48,588	3.視聴覚教育費	7,129	△136	
7.諸収入		6	0	5.公債費		1	0
	1.預金利子	5	0	1.利子	1	0	
8.組合債		1	0	6.予備費		68,458	65,151
	1.組合債	1	0		1.予備費	68,458	65,151
歳入合計				197,396		197,396	△33,370

平成19年度南部広域行政組合負担金割当表

市町村名	人口	事務局運営	最終処分場	教育研究所	適応指導教室	ライブラリー	合計	17年度比較	財調充当額
糸満市	55,822	5,621	-	8,654	-	-	14,275	△34,210	662
豊見城市	52,507	5,307	12,837	8,174	897	2,555	29,770	△13,205	1,217
南城市	39,650	4,089	9,300	6,314	690	1,961	22,354	△12,979	0
八重瀬町	25,129	2,715	6,233	4,213	457	1,289	14,907	△7,663	0
与那原町	15,342	1,788	4,205	2,796	300	837	9,926	△4,879	247
南風原町	33,538	3,511	-	5,429	592	1,678	11,210	777	777
渡嘉敷村	790	411	-	691	66	164	1,332	56	56
座間味村	1,077	438	-	732	70	177	1,417	54	54
粟国村	935	424	-	711	68	170	1,373	30	36
渡名喜村	530	386	-	653	61	152	1,252	37	41
南大東村	1,447	473	-	-	-	194	667	4	5
北大東村	588	392	-	-	-	154	546	△11	0
西原町	33,736	3,530	8,725	-	-	-	12,255	△10,011	188
合計	261,091	29,085	41,300	38,367	3,201	9,331	121,284	△82,000	3,283

(単位：千円)

- ①人口割 (85%)・均等割 (15%) ※最終処分場事業については 焼却残渣等排出量割 (60%)・人口割 (30%)・均等割 (10%)
- ②人口は平成17年国勢調査による。
- ③負担金の17年度との比較は、市町村合併に伴う負担金変動調整措置 (17年度負担金を基準に、これを上回る場合は財調充当) のためである。
- ④右列の「合計」中の前年度比較と充当額とは一致しない (前年比較は合計の際、増減で相殺されるが、充当額は増加分のみのため相殺されない)。
- ⑤一般廃棄物最終処分場については、市町村合併に伴う負担金変動調整措置をとらないことや総額の変動がある (他負担金は総額据え置き) ため、負担金は18年度と比較している。

5市町で 南廃協解散!

新たなる取り組み!!

■糸満市が離脱
 南廃協（首長・議長・清掃組合議長15名）の解散総会が3月30日、南部総合福祉センターで開催され、報告事項1件（平成18年度南廃協事業活動内容）と協議事項（平成18年度南廃協の歳入歳出決算報告及び監査報告）が審議され、承認された。その後4年に及ぶ南廃協の取り組みが平成19年3月31日をもって解散することについての提案がなされ承認された。解散後は糸満市は単独で施設建設を行い、豊見城市、南城市、八重瀬町、与那原町、西原町の2市3町は引き続き共同事業として取り組みを確認。5市町で新組織を立ち上げることとなった。ごみ処理施設建設用地の選定については、5候補地から絞り込みが進まず、平成18年2月、地域振興費6億の決定と共に、にわか誘致の動きが活発化する中、理事会は「建設可能な地域、或いは誘致を優先すること」を決議。その中で、もつとも誘致に積極的であった糸満市上里区、大度区の中から、理事会での現地調査、区民の

意見聴取を経て、6月18日建設候補地を大度区と決定したものである。これに対し糸満市市議会は大度区の決定を不服として、糸満市内へは造らせないとする市議会の二度にわたる建設反対決議文を採択。選考方法は用地選定部会（第一部会・助役、住民代表で構成）からの答申により、民主主義のルールにのっとり理事会の議を得て決定されたもので、なんら問題はないとする南廃協の考えに対し、選定方法に不満を示す糸満市側との見解は平行線をたどっていた。

12月6日の理事会で糸満市長は「処理施設は自らの建設で行う」とする発言を行い、南廃協は糸満市の離脱を決定したものである。



**循環型ごみ処理施設
サザンクリーンセンターの建設へ！**

推進協発足

南部地区廃棄物処理施設整備推進協議会（南廃協）から糸満市が離脱、同協議会が3月末に解散したことを受け南部にごみ処理施設を建設する新組織「サザンクリーンセンター推進協議会」（豊見城市、南城市、八重瀬町、与那原町、西原町の2市3町で構成）が4月17日発足した。

同日八重瀬町の南部総合福祉センターで開かれた設立総会にて、協議会の会則、事業計画、19年度の予算案などの議案が協議され理事会の全会一致で可決された。

新役員を選任では、会長に古堅國雄と那原町長、副会長に古謝景春南城市長、神谷信吉八重瀬町議会議長がそれぞれ選任された。

同協議会は7月までに各専門部会において施設建設選定、施設広域化のあり方などについて検討を行い8月の理事会でごみ処理方式を決定する予定で、その後各種団体及び地域住民への事業説明を行い、第一部会での候補地選定作業に入り新たな候補地を決定する。

南部における広域のごみ処理施設建設では、これまで旧玉城村富山地区、糸満市大度区の建設候補地が近隣地区などの反対を受け二度の頓挫をしている。

古堅会長は「住民に不安を与えるのではなく、地域のシンボルとなるような施設を造りたい。行政側、住民側とも互いに理解を深め建設に向けて前進していきたい」と決意を述べた。

(1) 職員給与費の状況

区分	職員数(人)	給与費			共済費(千円)	合計(千円)
		給料(千円)	職員手当(千円)	計(千円)		
19年度	10	40,606	26,735	67,341	11,876	79,217
18年度	10	40,227	26,400	66,627	11,331	77,958

職員手当の内訳	扶養手当(千円)	通勤手当(千円)	住居手当(千円)	期末手当(千円)	管理職手当(千円)	時間外勤務手当(千円)	義務教育職員特別手当(千円)	児童手当(千円)	総合事務組合負担金(千円)	合計(千円)
19年度	1,326	577	1,530	16,646	1,235	511	427	300	4,183	26,735
18年度	1,254	577	1,818	16,496	1,232	510	429	300	3,784	26,400

(2) 職員の平均給料月額及び年齢の状況

区分	一般行政		教育職
	平成19年4月1日現在	平均給料月額(円)	308,700
	平均給与月額(円)	345,554	507,600
	平均年齢(歳)	40.5	53.2

(3) 級別職員数の状況(平成19年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計	
行政職	標準的な職務内容	主事	主任	係長主査	課長補佐主幹	課長室長	課長室長	事務局長教育次長	
	職員数(人)	3	2				2	1	8
	構成比(%)	37.5	25.0				25.0	12.5	100
教育職	標準的な職務内容	小・中学校講師 助養護教諭	小・中学校教諭 養護教諭 小・中学校講師 助養護教諭	小・中学校教頭	小・中学校校長	※教育職の級別標準職務表は、沖縄県の規定による。			
	職員数(人)			2					2
	構成比(%)			100					100

(4) 期末・勤勉手当の状況(平成19年4月1日現在)

区分	支給別支給率		支給率(月分)	職制上の段階、職務の等級による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本組合	2.125(0.725)	2.325(0.725)	4.45(1.45)	有	()は、うち勤勉手当
国	2.125(0.725)	2.325(0.725)	4.45(1.45)	有	()は、うち勤勉手当

(5) その他の手当の状況

区分	国の制度と異同	差異の内容
扶養手当	同	
住居手当	同	
通勤手当	同	

(6) 管理者等の報酬の状況(平成19年4月1日現在)

職名	報酬の区分	報酬の額	備考
管理者	月額	15,000円	いずれの役職も関係市町村の役職と兼ねています。
副管理者		10,000円	
教育長	日額	3,000円	
教育委員		2,000円	
議長		10,000円	
副議長		8,000円	
議員		7,000円	

教育委員長に大城良孝氏

教育委員会

教育委員会の会議は、これまで3回開催され、平成19年度事業計画及び一般会計予算ほか、教育委員長の選挙及び委員長職務代理者の指定等を行った。内容は左記のとおり。

平成19年第1回(定例会)

2月7日(水)

○報告第1号 平成18年度島尻教育研究所及び適応指導教室後期事業報告

○議案第1号 平成18年度南部広域行政組合一般会計補正予算(第2号)について
☆原案可決

○議案第2号 平成19年度南部広域行政組合事業計画及び一般会計予算について
☆原案可決

○議案第3号 南部広域行政組合島尻教育研究所設置条例施行規則の一部を改正する規則
☆原案可決

平成19年第2回(臨時会)

3月1日(木)

○議案第4号 平成19年度島尻教育研究所指導主事の人事異動に係る内申について
☆原案可決

平成19年第3回(臨時会)

4月4日(水)

○選挙第1号 南部広域行政組合教育委員会委員長の選挙について
☆大城良孝氏を再任

○指定第1号 南部広域行政組合教育委員会委員長職務代理者の指定について
☆大城良孝氏を指定



【島尻教育研究所】

○平成十九年度所長挨拶

古波蔵 肇

今年度も前期研究員六人を迎え研究が始まりました。当研究所は、25期にわたり178人の長期研究員が修了し、管内幼・小・中学校でその成果を発揮し教育課題の解決に取り組む中核になっております。

設立当初の「三人行えば必ず我が師有り」(論語)の言葉を研究所のモットーとして掲げました。研究員には「分かりやすく具体的に役に立つ研究」をめざしつつ「研究と修養」に励み総合的な人間力をも身につけてほしいと願っております。

また、適応指導教室「し のめ教室」におきましては、学校復帰を積極的に支援していくことが一番のねらいです。そのためにも保護者、学校、関係機関が児童・生徒のために力を合わせて取り組んでおります。

新たに19年度は、調査研究事業とコーチング研修を取り入れられました。今後も一人一人の先生方の資質向上を通して、研究を支援していきます。多くのご意見をお待ちしております。

新規事業

研究所は、19年度より新たな「調査研究」「コーチング」事業を始めます。

調査研究事業では各機関から出されている各種調査データは多々あるが、その整理・蓄積が十分ではありません。研究所の役割として各種調査データを収集・整理・蓄積して発信することや長期展望に立った意識調査を行う。

そこで、下記の調査研究事業を行い、学校や教育委員会等が活用できるようにする。

- ①基本調査：島尻管内の児童生徒や教職員、保護者の意識調査の実施

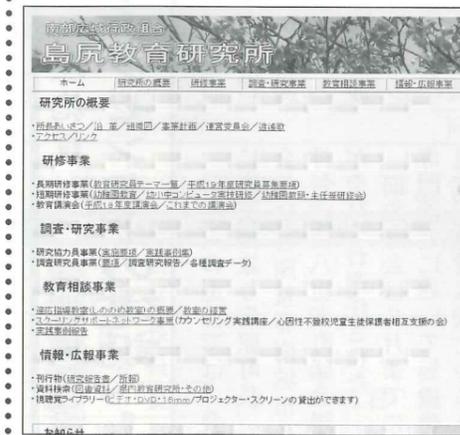
②各種調査データの収集・整理・蓄積
コーチングとは、1対1の対話を通じて、相手のやる気を出させ、相手が目標達成の行動をとるようサポートするコミュニケーション技法のことです。

教師のストレスの一つは、対児童生徒・保護者・教師との人間関係に起因している。人間関係を円滑にし、ストレスを軽減して教育活動を円滑に推進するために有効であります。

8月上旬に教職員を対象した教育講演会と短期研修会にて「コーチング」についての講演会・研修会を予定しております。

ホームページを開設

4月より、教育研究所にてホームページを開設いたしました。過去の研究報告書及び、図書室の教育関係図書、検索できるようになりましたので、ご活用をお願いします。



<http://www.nanbukouiki-okinawa.jp>

新指導主事あいさつ

平田 清美



4月1日付で指導主事に就任しました。島尻教育研究所は、創立十三年目を迎え178名の研修修了者を送り出しています。私も第三期修了生であり、再び研究所で共に学ぶ機会を得た事に使命感と喜びを感じております。

幼児児童生徒の学力向上と健全育成をめざし全力で努めて参ります。どうぞ宜しくお願いします

○教育用図書の貸出

島尻教育研究所図書資料室には約八千冊の教育用図書があり、学校の先生がいつでも借りられるようになっていきます。



△教育研究所図書資料室

前期教育研究員が入所

平成19年度前期教育研究員が入所しました。4月から9月までの6ヶ月間、各自テーマに沿って研究を行います。

平成19年度前期研究員

教科・領域	研究員名	所属校
幼稚園教育	松原 麻子	糸満幼稚園
小学校 国語	津波 友美	南風原小学校
小学校 生活	仲本ゆかり	翔南小学校
小学校 道徳	照屋オリエ	与那原東小学校
小学校 英語教育	大城由美子	潮平小学校
中学校 道徳	北山 愛	高嶺中学校



○適応指導教室「し のめ教室」

当教室は平成8年に心因性の不登校児童生徒に対し体験活動、学習指導、教育相談等の援助指導を通して自立心を高め社会性を身につけさせ学校生活への適応を図り学校復帰を支援する目的で設置されました。

平成18年度は、当教室が設置されてから10周年の節目の年で入室児童生徒総数も119人となりました。また、入室児童生徒の特徴として

- ①元気がある
 - ②優しい
 - ③中学3年生が多い
 - ④小学生が少ない
 - ⑤女生徒が少ない等です
- 過去10年間の学校復帰等は左表の通りです

平成8年度～18年度	
入室児童生徒	119人
学校復帰	35人
高校進学	22人
専修学校	5人

学校復帰 6人!

平成18年度は入室児童生徒13人中6人が学校復帰を果たした。復帰の理由として下記のことがいえる。

- (1) 学校、保護者、関係機関、しのめ教室の四者の連携ができた。
- (2) 学校が不登校児童生徒の受け入れ態勢が十分に確立されている。
- (3) 学習支援ボランティアの先生やボランティア講師の活躍。
- (4) 児童生徒交友関係と肯定感の高まり。
- (5) 学習支援の充実が図れた。

SSN事業終わる

スクーリング・サポート・ネットワーク整備事業(SSN事業)が平成18年度をもって終了しました。

それと同時にスクーリング・サポート・センター(SSC)の役目も終了したため「教育現場で使えるカウンセリング実践講座」や「心因性不登校児童生徒保護者相互支援の会」等も終了しました。

これまで、カウンセリング実践講座や保護者相互支援の会にご参加下さいました保護者や先生方には感謝申し上げます。ありがとうございました。

3人の先生大活躍

学習支援ボランティア

平成18年度の「しなのめ教室」の運営の特徴として、学習支援ボランティアの活用があります。

夏休みに「みなーの」に募集ポスターを貼ってもらい、退職教諭中心に募集をしたところ、2人の退職教諭と1人の現役琉大生が登録をしてくれました。教科は、「理科」「国語」「英語」の3教科です。

理科は毎月第1・第3木曜日。国語は毎週水・金曜日。英語は毎月第2・第4木曜日と学習支援ボランティアの都合のつく日に来室し、授業や個別指導を行いました。学習時間として9時30分～11時の90分間の予定でしたが、先生方は熱意から9時頃来室し12時近くまで時間を惜しまず学習指導をしてくれる日が多々あり、私たちのめ教室スタッフは頭が下がる思いでした。

児童生徒の感想として「中間・期末テストに役だった」「分かりやすかった」「しなのめ教室で我慢して勉強していたらお家でも自分で勉強するようになった」「来年も続けたい」「など積極的な感想を聞くことができました。学習支援ボランティアの又吉先生、安里先生、盛山先生、誠にありがとうございました。



▲又吉先生による授業



▲個別学習指導



【視聴覚ライブラリー】

視聴覚ライブラリー 教材教材の貸出について

視聴覚ライブラリーにおける資料は、組合を構成する市町村の小中学校、社会教育団体及び教育文化団体、その他館長が適当だと認めたものに対して無料で教材教材の貸出を行います。

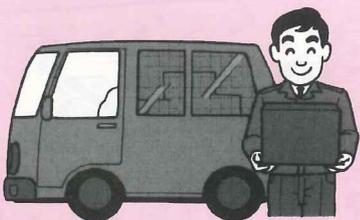
貸出対象市町村 (11市町村)

- 豊見城市
- 南城市
- 八重瀬町
- 与那原町
- 南風原町
- 渡嘉敷村
- 座間味村
- 栗国村
- 渡名喜村
- 南大東村
- 北大東村

- 開館時間 9時～16時まで
- 休館日 土・日・祝祭日

教材教材の 配送・回収やってます

管内市町村の保育園・幼稚園・小中学校、各種団体への搬配送回収を週3回（月水金）行っています。前日までに電話にて予約してください。



<http://www.ill-okinawa.info/>

教材検索ができます

沖縄県教育庁生涯学習振興課が管理しているホームページ「生涯学習情報プラザ」にて沖縄県にある視聴覚ライブラリー教材検索ができます。

日程	日付	講習会名	内容	定員
第1回	7/14(土)	撮影・保存講座(初級)	デジカメの撮影技術からパソコンへの保存方法	6名
第2回	7/18(水)	活用講座(初級)	パソコンに取り込んだ画像を使って広報誌や挨拶状を作成	6名
第3回	7/21(土)	撮影・保存講座(初級)	デジカメの撮影技術からパソコンへの保存方法	6名
第4回	7/25(水)	活用講座(初級)	パソコンに取り込んだ画像を使ってスライドショーを作成	6名
第5回	8/1(水)	活用講座(中級)	作成したスライド(文字や写真)に動きをつけてみる	6名

平成19年度視聴覚メディア講習会のお知らせ!

ライブラリーにて視聴覚メディア講習会を行います。興味のある方は参加お願いします